

# とやま 市議会だより

TOYAMA CITY ASSEMBLY

# No.61

## 令和元年 6月定例会

発行日 令和元年(2019年)8月20日

発行 富山市議会

編集 議会報編集委員会

TEL 443-2158 / FAX 443-2196

ホームページ <http://www.city.toyama.toyama.jp>

メールアドレス [gijityousa-01@city.toyama.lg.jp](mailto:gijityousa-01@city.toyama.lg.jp)

詳しい情報は、  
ホームページをご覧ください。

富山市議会

検索



富山市議会  
ホームページ



市立探偵ペロリッチ©TOYAMACITY/DLE

主な内容

|                    |    |
|--------------------|----|
| 6月定例会の概要 可決した主な議案等 | 2  |
| 会派別賛否一覧 委員会・諸会議等   | 3  |
| 議会運営委員会・常任委員会      | 4  |
| 一般質問               | 6  |
| 議員協議会 市議会豆知識等      | 10 |
| 傍聴、議会中継、会議録、請願・陳情等 | 11 |
| 特集 政務活動費           | 12 |

カラス居座り禁止



富山市建設部公園緑地課

御触書  
城下ニオイテ  
烏(カラス)為ルモノニ  
餌ヲ与エル事ヲ禁ズ  
城主

富山市カラス被害防止条例制定(平成31年3月26日制定、令和元年7月1日施行)により城址公園に設置された「カラスの侵入禁止」の看板【令和元年7月撮影】

# 令和元年6月定例会の概要

## 9億3,005万余円の補正予算等を可決

令和元年6月富山市議会定例会は、6月13日から7月3日まで21日間の会期で開かれました。令和元年度補正予算案件、条例案件、契約案件、意見書等について審議し、合わせて31議案が原案のとおり決まりました。

## 定例会の日程

|       |                    |          |
|-------|--------------------|----------|
| 6月13日 | 本会議（提案理由説明ほか）      |          |
| 6月18日 | 本会議（一般質問）          | 6人       |
| 6月19日 | 本会議（一般質問）          | 6人       |
| 6月21日 | 本会議（一般質問）          | 7人       |
| 6月24日 | 本会議（一般質問）          | 2人       |
|       | 予算決算委員会（前期全体会）     |          |
| 6月25日 | 予算決算委員会分科会（経済環境）   | ・経済環境委員会 |
| 6月26日 | 予算決算委員会分科会（厚生）     | ・厚生委員会   |
| 6月27日 | 予算決算委員会分科会（建設）     | ・建設委員会   |
| 6月28日 | 予算決算委員会分科会（総務文教）   | ・総務文教委員会 |
| 7月1日  | 予算決算委員会（後期全体会）     |          |
| 7月3日  | 本会議（委員長報告・討論・採決ほか） |          |



予算決算委員会（後期全体会）の様子

## 令和元年度予算の6月補正の規模

(千円)

|      | 補正前         | 補正額     | 補正後         |
|------|-------------|---------|-------------|
| 一般会計 | 164,238,750 | 917,945 | 165,156,695 |
| 特別会計 | 131,089,687 | 12,108  | 131,101,795 |
| 企業会計 | 47,470,096  |         | 47,470,096  |
| 合計   | 342,798,533 | 930,053 | 343,728,586 |

## 可決した主な議案

### ■予算案件

- 元年度富山市一般会計補正予算補正額 **9億1,794万5千円**
  - ・下赤江新庄線外街路整備事業費 2億1,105万3千円
  - ・馬渡川外河川水路整備事業費 1億1,100万円
  - ・八尾B & G海洋センタープール改修工事 5,038万円
  - ・株間除草ロボット開発調査業務委託料 300万円
- 元年度富山市特別会計補正予算（1会計）補正額 **1,210万8千円**

### ■条例案件

- 富山市市税条例等の一部を改正する条例制定の件
- 富山市介護保険条例の一部を改正する条例制定の件
- 富山市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定の件
- 富山市呉羽丘陵フットパス連絡橋整備基金条例制定の件
- 富山市火災予防条例の一部を改正する条例制定の件

### ■契約案件

- 工事請負契約締結の件
  - ・奥田北公民館改築主体工事
  - ・呉羽保育所移転改築主体工事
  - ・富山港線軌道施設整備（その4、その5）工事
  - ・大沢野消防署改築主体工事

### ■その他の議決案件

- 財産取得の件
  - ・富山市総合体育館第1アリーナ音響設備
  - ・防災行政無線設備
- 不法侵入等倫理観の欠如した問題行動が発覚した木下章広議員に対する糾弾決議



富山市ファミリーパークへ  
寄贈された南米原産のオキナインコ  
(栗原路子記念熱帯鳥類保全事業基金)



移転改築される呉羽保育所の完成イメージ図

不法侵入等の問題行動が発覚した木下章広議員に対して、富山市議会として、再発防止の強い決意のもと、同議員を糾弾し、直ちに自ら議員を辞職することを強く促す決議を全会一致で可決しました。

※決議全文については、富山市議会のホームページにてご覧いただけます。



# 意見書

次の意見書を可決し、国会および関係行政庁などへ提出しました。

意見書とは、市の公益に関することについて議会の意思を意見としてまとめた文書のことです。  
10ページ「市議会豆知識」参照

児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書

中小企業等強靱化への支援充実を求める意見書

「労働者協同組合法案」の早期制定を求める意見書

# 請願

審議された結果は、次のとおりです。

市政への要望・意見等がある場合に、市議会に提出する文書のうち、議員の紹介があるものを請願、ないものを陳情といいます。

日米首脳会談の内容を明らかにし、日米貿易交渉の中止を求める意見書の採択を求める請願

不採択

政務活動費の議員個人への支払いを求める請願

不採択

議員の政治倫理に関する条例制定の請願

継続審査

# 議案・意見書・請願等の会派別賛否一覧

賛否が分かれた議案等については、次のとおりです。

表中の見方：「○」＝賛成 「×」＝反対 ※会派人数は、議長と欠席議員を除いたもの。

| 件名             | 議決結果  | 自由民主党<br>(19人) | 公明党<br>(4人) | 社会民主党<br>議員会<br>(3人) | 日本共産党<br>(2人) | 会派 誠政<br>(2人) | 光<br>(2人) | 日本<br>維新の会<br>(1人) | フォーラム<br>38<br>(1人) | 創政改拓<br>(0人) | 自民クラブ<br>(1人) |
|----------------|---|----------------|-------------|----------------------|---------------|---------------|-----------|--------------------|---------------------|--------------|---------------|
| 報告<br>第4号      | 専決処分について承認を求める件（富山市高度利用地区における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部を改正する条例制定の件） | ○              | ○           | ○                    | ×             | ○             | ○         | ○                  | ○                   | —            | ○             |
| 議員提出議案<br>第12号 | 「労働者協同組合法案」の早期制定を求める意見書                                       | ○              | ○           | ×                    | ○             | ×             | ○         | ○                  | ○                   | —            | ○             |
| 議員提出議案<br>第13号 | 消費税率10%への増税に反対する意見書   | ×              | ×           | ○                    | ○             | ×             | ×         | ○                  | ×                   | —            | ×             |
| 議員提出議案<br>第14号 | 脱原発社会の実現を求める意見書   | ×              | ×           | ○                    | ○             | ×             | ○         | ×                  | ×                   | —            | ×             |
| 令和元年分<br>請願第3号 | 日米首脳会談の内容を明らかにし、日米貿易交渉の中止を求める意見書の採択を求める請願                     | ×              | ×           | ○                    | ○             | ×             | ×         | ×                  | ×                   | —            | ×             |
| 令和元年分<br>請願第4号 | 政務活動費の議員個人への支払いを求める請願   | ×              | ×           | ×                    | ○             | ×             | ○         | ○                  | ×                   | —            | ×             |
| 令和元年分<br>請願第5号 | 議員の政治倫理に関する条例制定の請願  | ○              | ○           | ×                    | ×             | ○             | ×         | ○                  | ○                   | —            | ○             |

※ 令和元年分請願第5号は、継続審査についての賛否を掲載しています。

全ての議案に対する議員個人ごとの賛否の一覧表を富山市議会のホームページに掲載しています。

また、本会議で、賛成討論・反対討論があったものについて、一覧表の中に討論の要旨も掲載しています。▶



# 委員会・諸会議

定例会中の本会議や常任委員会のほかにも、委員会等を開催し、市政についての課題や、議会改革などについて協議しています。

| 月日     | 委員会等         | 協議事項等   |
|--------|--------------|---|
| 5月13日  | 議会運営委員会      | ・6月定例会の運営 ・予算決算委員会の運営 ・議会運営に関する申合せ事項  |
| 16日    | 各派代表者会議      | ・2年度富山市の重点事業 ・議会棟の喫煙室   |
| 30日    | 議会改革検討調査会    | ・電子決システムへの導入 ・本会議でのプロジェクターの導入<br>・議場への大型モニターを設置 ・親子傍聴室の設置<br>・本会議におけるパネル等の使用 ・夜間・土日議会の開催<br>・議長・副議長の選挙、立候補者の所信表明演説の実施 |
|        | 議員協議会        | ・富山市の国際連携事業   |
| 6月6日   | 議案説明会        | ・6月定例会提出予定案件の概要   |
| 13日    | 各派代表者会議      | ・議会改革検討調査会の協議結果 ・富山市固定資産評価員   |
|        | 議会報編集委員会     | ・とやま市議会だより (No.61)  |
| 14日    | 議会運営委員会      | ・6月定例会の運営 ・議会改革検討調査会の協議結果 ・総合計画 ・議会BCP  |
| 24日    | 議会運営委員会      | ・会派から提出された意見書(案) ・決議(案)   |
| 27日    | 議会運営委員会      | ・請願の審査 ・意見書 ・決議   |
| 7月1日   | 政務活動費のあり方検討会 | ・今後の検討課題  |
|        | 各派代表者会議      | ・議会事務局執務室の出入り ・時間外に会派控室を使用する場合の届出<br>・政務活動費のあり方検討会 ・石森議員ご逝去に関する対応   |
| 3日     | 議会運営委員会      | ・糾弾決議(案) ・本会議の進め方   |
| 11・19日 | 議会報編集委員会     | ・とやま市議会だより (No.61) の発行  |



議会運営委員会の様子



議会報編集委員会の様子

## 議会運営委員会

議員の政治倫理に関する条例制定の請願については、採決の結果、賛成多数により継続審査を要するものと決した。

## 予算決算委員会

元年度富山市一般会計補正予算など2件については、いずれも原案どおり「可決」した。

## 総務文教分科会

元年度富山市一般会計補正予算1件について、審査した。

### 中規模ホール整備 官民連携事業における債務負担行為の設定

**委員** 富山駅周辺のこのような場所に、まとまった市有地があるということは貴重なことだと思うが、今回はなぜ、中規模ホール整備の余剰地を売却することにしたのか。

**市** 富山駅北地区は、本市が進めているコンパクトシティ政策の観点からも非常に重要な区域だと考えており、オーバーード・ホール北側の市有地、約8,500㎡を有効に活用して、魅力ある都市空間の形成を図っていく必要があると考えている。

これまでに実施した調査においても、中規模ホールと民間施設を別々に整備するのではなく、一体事業として実施の方が有効な活用につながるという意見もあり、市としても、敷地全体の魅力向上と余剰地の最適活用が期待できることから、中規模ホールと、民間施設の整備を、一体で進めることとした。

**委員** 民間事業者へ余剰地を売却して、収入を得ると言う考えには賛成である。

土地の有効活用ができるような整備位置であるとか、オーバーード・ホールと中規模ホールの両方がうまく利用できるように接続の方法については、今後、十分に検討してほしい。



中規模ホール施設整備予定地（富山市芸術文化ホール北側市有地）

## 厚生分科会

元年度富山市一般会計補正予算1件について、審査した。

### 未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金支給事業

**委員** 本事業は、国の臨時的な措置としての単年度事業だと思うが、1回の支給のためだけに、支給額とは別に、それと同等以上の金額を投じる形になるのか。

国庫支出金ではあるが、事業の実施のために、支給するもの以上にお金をかけることに疑問を感じるが、当局の所見はどうか。

**市** 今後については未定だが、今回、システムを導入しない場合は、手作業で行うことになり、それに伴うヒューマンエラーの可能性を下げることから、対象者については既存のデータを利用して、国の補助金によりシステムを改修して作業をしたいと考えている。

## 経済環境分科会

元年度富山市一般会計補正予算2件について、審査した。

### 公衆便所維持管理事業

**委員** 西別院街路便所について、以前に移転改築する計画を策定し、予算も確保していたが、一部の住民の方々から賛同が得られず、実行には至らなかったとのことだが、今回の改築については、土地所有者との交渉はスムーズに進んだのか。また、周辺住民の皆さんの意見はどうであったのか。

**市** 土地の所有者には、本事業にご理解をいただき、前向きにご協力いただいた。

また、地元の町内会や商店街の皆さまにもご理解をいただくなど、現在地での改築に向けて賛同が得られたものと考えている。

### 上条工業団地汚水処理施設の設備更新

**委員** 今回更新される設備について、今までとの違いを具体的に教えてほしい。

**市** 今回の更新で、汚水槽の中に設備を設置する水中式から、汚水槽の外に設置する陸上式に仕様変更することにより、修理やメンテナンスが容易になり、費用の低減が図られる。



エゴマと雑草の写真（株間除草ロボット調査研究事業）

## 建設分科会

元年度富山市一般会計補正予算1件について、審査した。

### 街路整備事業

**委員** 大島橋の設計瑕疵について、このような事態を二度と繰り返さないようにするために、どのような再発防止策を考えているのか。

**市** 国の業務委託の照査要領に準じたチェックリストを作成し、委託の照査や検査に活用することを検討するとともに、技術職員全員が設計に対するリスクを共有し、建設技術統括監による「橋梁など構造物設計の厳しさ」といった、設計者としての自覚を促す研修を開始している。

さらに、難易度の高い設計業務委託について、経験豊富な技術レベルの高い業者を選定する仕組みを確立するため、実績や技術者の資格要件の定め方などについても研究している。これらにより、再発防止に努めていきたい。



改修および多目的ホールの増築が予定される八尾B&G海洋センタープール



## 総務文教委員会

富山市市税条例等の一部を改正する条例制定の件など7件については、いずれも原案のとおり「可決」「承認」した。

**専決処分について承認を求める件（富山市高度利用地区における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部を改正する条例制定の件）**

**反対討論** 再開発ビルの保留床を持つ企業などには、すでに1億円の大型商業施設誘致補助金を受けたところもあり、さらに富山市の判断で税率を軽減することに疑問を感じる。中心市街地のにぎわい創造といった公益性を理由に、再開発ビルだけが、税率軽減の優遇を受けるのは不公平であり、市民の理解を得られるとは思わない。

**賛成討論** 固定資産税が一時的に減収となっても、長い目で見た場合、将来的には税収の確保が可能となることから、今回の措置はやむを得ないものとする。

**結果** 原案のとおり承認した。

**政務活動費の議員個人への支払いを求める請願**

**委員** 会派の信頼性に関して、政務活動費を前払いするだけの信頼を獲得しているとは思えないという、請願人の気持ちはよく分かる。

請願の趣旨は、検討してほしいということであり、私たち議員や議会側がこれでいいのだと考えていても市民側から見るとそうではないこともあることから、前向きな提案として受け止めてもいいのではないかと。

**委員** 政務活動費の支払い先が、議員個人になっているか、会派になっているかで、一概に不正請求や不適切請求が起きるとは言い難く、また、支払い先は会派であっても、その使用については議員個人のファイルで管理されており、さらに、市民に対しても透明性が担保されている。

**結果** 不採択すべきものと決した。

### 【所管部局からの報告事項】

#### ○教育委員会

メールサーバの不正中継

小中学校普通教室等への空調整備の進捗

## 厚生委員会

富山市介護保険条例の一部を改正する条例制定の件など8件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

**富山市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定の件**

**委員** マイクロアレイ血液検査について、導入から今日までの実績と、その精度はどのようなものなのか。

**市** 同検査については、導入から昨年度までで462件、今年度は6月20日までで12件を検査している。

この検査は、消化器系がんの有無が9割以上の精度で判定できるものであり、検査後の精密検査でがんが見つからなかったという事例が今までにないことから、精度の高さを感じている。

### 【所管部局からの報告事項】

#### ○福祉保健部

富山市細入デイサービスセンターの今後の運営

## 経済環境委員会

工事請負契約締結の件（らいちょうバレースキー場 Gondola リフトおよび山頂駅舎撤去工事）など2件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

**経営状況報告の件（大山観光開発株式会社）**

**委員** 大山観光開発経営健全化方針の中でも、スキーのレンタル事業がメインだと思うが、現状、どのような取り組みをしているのか。

**市** レンタル事業については、経営健全化を図る上でも大変大きな柱である。まずはレンタルを始めるということを、多くの方々に知っていただくために、本年3月から、スキー学習の実績のある学校に対して、レンタル事業を開始した旨の案内をしている。

また今後、リフトと食事を併せたセット料金や、宿泊などと組み合わせたパッケージ料金を設定したり、レンタルスキーの受け付けから受け渡しまでを効率的に行えるよう、接客の研修を行うなど、充実したサービスができるよう取り組んでいる。

## 建設委員会

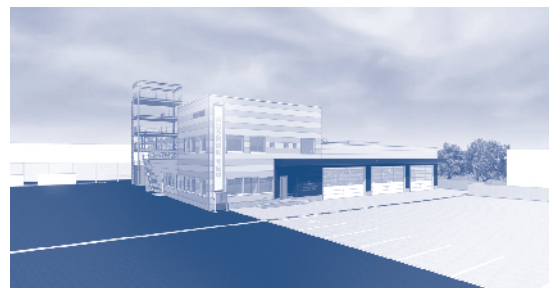
富山市火災予防条例の一部を改正する条例制定の件など7件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

**工事請負契約締結の件（大沢野消防署 改築主体工事）**

**委員** 大沢野消防署に女性仮眠室を整備することのだが、現在、本市において女性が当直できる消防署は何カ所あり、何名が当直勤務できるのか。

**市** 女性が当直できる施設として、富山消防署と富山北消防署の2カ所に女性用の仮眠室を整備している。

両施設ともに1日2名が当直でき、消防の勤務体系で、24時間勤務の2交代制としているので、それぞれ4名を配置できる状況となっている。



改築される大沢野消防署の完成イメージ図

### 【所管部局からの報告事項】

#### ○活力都市創造部

高齢社会における交通と健康モニタリング調査分析結果  
中心市街地活性化基本計画の進捗



富山市細入デイサービスセンターが設置されている、富山市細入総合福祉センター外観

## 浸水対策

柝山 数男 (自由民主党)



**問** 排水ポンプ車と同様の機能を持った固定式排水設備の常設はできないか。

**答** 浸水対策には国・県との連携が最も重要だと考えている。



国は大型設備、市は中・小設備を整備するという役割分担のなか、平成16年の水害を受けて、市としては積極的に排水ポンプ車の整備をしてきた。

排水機場を作るとまではいなくても、次善の方法がもしあるとすれば、県を中心に進めていくことになるので、提案があれば、その協議の場に出ていきたい。

(市長)

【質問項目】

▼富山市スマートシティ ▼富山駅周辺整備  
▼園児等の移動経路における交通安全の確保 ▼浸水対策 ▼市道の管理

## 歩いて暮らせるまちづくり

高田 真里 (自由民主党)



**問** 健康やにぎわい創出にもプラスとなる「歩く」ことをさらに展開する上で、ベンチの設置を推進してはどうか。

**答** 市民に、歩くライフスタイルへの転換を促すには、歩きたくなるようなきれいで美しい魅力的な街並みの創造と、安心・安全で快適な歩行環境の整備が重要である。そのため、フラワーハンギングバスケット事業などさまざまな施策に取り組んできた。今後は、地域や企業などと連携しながら、市有地や民有地などにおいてベンチを設置することについても検討していきたい。



(活力都市創造部長)

【質問項目】

▼防災対策 ▼子どもを取り巻く環境  
▼歩いて暮らせるまちづくり ▼AIを活用した行政サービス



## 防災・減災・市民の安全対策

松井 桂将 (公明党)



**問** 小学校通学路沿いのブロック塀の実態調査結果と、これを受けての安全対策の取り組みは。

**答** 昨年行った緊急点検の結果、危険があると判断された箇所のうち、既に撤去・改修されたものを除く197カ所の塀について、今年行った現地での実態調査では、劣化のため撤去または耐震改修が必要と判断されたものが、全体の62%、122カ所等となった。これら安全性に問題があると判断されたブロック塀の管理者や所有者に対しては、個別に改修や撤去による改善指導等を行っていく。(活力都市創造部長)



【質問項目】

▼防災・減災・市民の安全対策 ▼「高齢社会」

## 市内電車の上滝線乗り入れ

竹田 勝 (自由民主党)



**問** 電圧の相違、ホーム高さの相違など7項目の技術的課題に関する進捗状況は。

**答** この技術的課題のうち、これまでに車両幅員の違いやホーム高さの違い、ならびに降車時の運用方法の3項目については、解消の見込みが立っている。しかし、電圧の相違や積雪時の走行環境の確保など、残りの課題については、解消のめどが立っていないことから、今後引き続き、交通事業者や車両メーカーなどと協議を行いながら検討を進めていきたい。



(活力都市創造部長)

【質問項目】

▼小中教員の臨任講師不足と教員の多忙化解消  
▼本市の農業担い手不足 ▼市内電車の上滝線乗り入れ

## 本市包括外部監査人による補助金の是正等の指摘

押田 大祐 (自由民主党)



**問** 指摘を受けて、補助金の見直しについて、どのように検討していくのか。

**答** 今年度中に、富山市補助金等交付適正化審議会において、ガイドラインを策定し、まずは、監査対象となった72の各種補助金の見直し目標を定める。その上で、早期に見直し可能なものについては、事前に交付先である関係団体と十分な協議を行い、来年度予算に反映したいと考えている。また、今回対象とならなかった各種補助金も含め、継続的に見直しが行われるよう、PDCAサイクル<sup>(\*)</sup>を構築し、適正化に努めていきたい。



(企画管理部長)

【質問項目】

▼富山市包括外部監査人が、市の補助金や負担金、交付金について、是正や改善が必要とした指摘の件 ▼小学校のプール整備と安全確保

※PDCAサイクル…Plan (計画) →Do (実行) →Check (評価) →Act (改善) の4段階を繰り返すことによって、業務を継続的に改善する手法。



## 消防局

村石 篤 (社会民主党議員会)



**問** 心肺停止事例で、本人が心肺蘇生を望まない場合の本市救急隊の対応は。

**答** 消防法では、緊急に医療機関等へ搬送する必要がある傷病者を、救急隊が応急手当を行いながら搬送すると定められているが、傷病者の家族等から心肺蘇生を望まないと伝えられ、対応に苦慮する事案があった。本市では、家族等に法律によって定められている救急隊の責務を説明し、必ず同意を得た上で、心肺蘇生を行いながら医療機関に搬送している。今後、国から統一された指針などが示された場合、それに基づいて対応していきたい。(消防局長)



### 【質問項目】

▼呉羽丘陵の連絡橋整備 ▼学校教育 ▼幼児教育・保育の無償化  
▼消防局 ▼「会計年度任用職員制度の準備状況等に関する調査」  
▼定数外職員取扱要領

## 大震災時の避難対策

江西 照康 (自由民主党)



**問** 最新の津波ハザードマップで、ほとんどの小中学校に津波は到達しないと判明したにもかかわらず、東日本大震災以降、多くの小中学校で津波避難訓練を継続するのはなぜか。

**答** 津波を想定した避難訓練は、児童生徒が、将来、大災害に遭遇することがあり得ることから、防災意識を高め、万が一の際、適切に避難行動をとることができるようにする上で意義のあることだと考えているが、それを全ての学校に奨励することまでは考えていない。(教育委員会事務局長)



### 【質問項目】

▼四方チャレンジ・ミニ企業団地 ▼大震災時の避難対策  
▼超高齢社会の交通政策

## 中山間地域における諸問題と活性化策

泉 英之 (自由民主党)



**問** 富山空港から立山山麓地域を含めた立山駅までの定期バス路線を開設するよう県へ働き掛けてはどうか。

**答** 県では富山空港の利用促進を図るため、空港を起点とした広域周遊観光ルートの形成や二次交通の活性化に取り組んでいる。こうした中、富山空港から立山山麓地域を経由した立山駅までの定期バス路線の開設については、観光客の利便性向上や、空港の利用促進のほか、立山山麓の活性化にもつながることから、今後、空港管理者である県へ働き掛けていきたいと考えている。(商工労働部長)



### 【質問項目】

▼中山間地域における諸問題と活性化策

## 中山間地域における農作物の鳥獣被害

尾上 一彦 (会派 誠政)



**問** 電動エアガンの導入状況および補助金の活用状況は。ニホンザルには地域ぐるみでの対策が必要と考えるがどうか。

**答** 地域ぐるみでニホンザルの追い払い活動をする団体等に、電動エアガン等の追い払い機材の購入費用を助成する事業については、昨年度に市内の19集落と1自治振興会が取り組んでおり、76丁の電動エアガンが導入された。餌となるものを放置しないことと同時に、サルが人家に近づいたら電動エアガンを撃つということを集落単位で続けることが、被害防止につながると考える。(市長、農林水産部長)



### 【質問項目】

▼中山間地域における農作物の鳥獣被害 ▼認知症高齢者の見守り  
▼高齢ドライバーの事故防止対策 ▼富山市民病院



電動エアガン



土壌で分解される環境に優しいバイオBB弾



サル追い払い対策研修会における電動エアガンの試射

## 訪日外国人観光客 (シティプロモーション)

金谷 幸則 (自由民主党)



**問** 今後のシティプロモーションについて、どう考えているか。

**答** 観光が基幹産業である近隣市と競争しても勝てないので、北陸新幹線の開業前から富山市なりの方法で行ってきた。本市の強みを伸ばし、外部の人に評価される良い仕事をしっかりと行い、次の機会を得ることが大事なので、着実にやるべきことをやっていくことに尽きると思う。総合力が高く花や音楽にあふれる、きれいでおしゃれなまちづくりへの取り組みに一層の磨きをかけていくことこそが、シティプロモーションにつながると考えている。(市長)



### 【質問項目】

▼幼児教育・保育の無償化の実施 ▼桐朋学園  
▼放課後児童健全育成事業 ▼訪日外国人観光客

## 社会インフラ<sup>(※)</sup>のマネジメント

松井 邦人 (自由民主党)



**問** 未来へ向けての社会インフラマネジメントについて見解は。

**答** 持続可能な都市経営のため、マネジメント推進にあたり、新設整備は、真に必要なものに限定し、既存インフラは、適正な維持管理や長寿命化などの対策に引き続き取り組んでいく。同時に、高度な技術力や豊富な経験を有する職員を育成・確保し、組織体制の充実を図り、民間等のノウハウや新技術の活用、さらには、市民との協働を図るなど、あらゆる施策を総動員し、この喫緊かつ長期的な課題に対応していくことを考えている。(建設部長)



【質問項目】

▼自転車の安全施策の充実 ▼社会インフラのマネジメント

※社会インフラ…道路や橋りょう、公園などの市民の生活や経済活動を支える基盤となる施設



太平橋(牛島新町外地内)の補修工事の様子

## 教職員の不足問題、過重労働

小西 直樹 (日本共産党)



**問** 本市の部活動指導員に関する今年度の予算は昨年同様、4校5人分と聞いている。年度の途中からでも増員し、教員の過重勤務の軽減を図ることが必要だと考えるが、見解は。

**答** 部活動指導員については、配置した学校からの要望を踏まえ、今年度は土曜日・日曜日・祝日における活動も可能とするなど、指導体制の弾力化を図ったところである。その効果を見極めた上で、来年度以降の配置について検討していくこととしており、年度途中での増員は考えていない。(教育委員会事務局長)



【質問項目】

▼加齢性難聴者の補聴器購入の補助制度  
▼教職員の不足問題、過重労働 ▼公共交通の充実

## 今後の公共施設マネジメントアクションプラン

久保 大憲 (自由民主党)



**問** 教育委員会と企画管理部との情報共有を一層強化し、見直し等を行うものは、次期プランに反映させるべきでは。

**答** 公共施設の再編を部局横断的に進めるため、各部局の次長で構成する公共施設マネジメント戦略チームにおいて、今年度からは、施設の複合化に向けた各部局間の調整や、学校等の施設整備計画についての構想段階からの情報共有を踏まえ、議論の場としての機能強化を図っている。今後ともチーム内で共有された情報や議論した成果等を、次期プランの実行編に適切に反映させていきたい。(企画管理部長)



【質問項目】

▼富山市公共施設等総合管理計画 ▼スポーツ振興と学校部活動の在り方  
▼住居表示

## 教員の多忙化解消に向けた今後の取り組み

島 隆之 (光)



**問** 中央教育審議会答申で発表された、「基本的には学校以外が担うべき業務」には、知恵を絞れば今すぐに業務削減できるものがあると考えが見解は。

**答** 教員の働き方改革を実現し、心身ともに健康で、子どもと向き合える環境を整備するためには、人員増以外に根本的な解決策はない。学校が今まで担っていた業務を他へ渡すとなると、保護者や地域等への新たな負担を掛けることになるため、今すぐはなかなか難しいが、時間をかけて協議を行い、ご理解をいただきながら進めていきたい。(教育長)



【質問項目】

▼富山市まちの環境美化条例  
▼教員の多忙化解消に向けた今後の取り組み

## たベキリン

金井 毅俊 (日本維新の会)



**問** 「おいしいとやま食べきり運動」の協力店の登録状況は。

**答** この運動は、食べきりという意識を市民全体で共有し、食生活を見直すことにより消費生活の改善を図ることを目的として、他の自治体に先駆けて実施している。協力店については、本格実施した平成22年度は725店であったが、店舗廃業等により減少し、本年5月末現在では508店となっている。今後も、趣旨に賛同してもらい、この運動に協力してもらえよう、飲食店や旅館業の皆さまにお願いしていきたい。(市民生活部長)



【質問項目】

▼放課後児童健全育成事業 ▼たベキリン ▼富山南警察署の移転



## 教育を取り巻く問題

大島 満 (フォーラム38)



**問** 教員を目指す人を増やすため、何をすべきか、教育長の見解は。

**答** 教員がやりがいを感じられる職場づくりのために、研修の充実や業務改善を推進していく。やりがいを持って輝く教員の姿を、子どもたちや保護者、地域の皆さんが間近で見ると、教員の仕事の素晴らしさを肌で感じ取ってくれるものと思う。そんな教員や子どもたちのいる学校づくりが、将来、教員を目指す人を増やすことにつながると考える。社会全体で学校を応援する機運を、より一層高めていくことが大事である。(教育長)



【質問項目】

▼廃棄物と環境問題 ▼教育を取り巻く問題 ▼大島橋の設計瑕疵

## 富山市の情報化の取り組み

木下 章広 (創政改拓)



**問** システムの導入費や保守費のコスト削減について、どのように取り組んでいるのか。

**答** 所要額の予算化前に行う「導入前審査」とシステムの調達前に行う「調達前審査」の2段階の審査において、住民サービスの向上や事務改善、さらには費用対効果などの観点から総合的な審査をすることにより、導入費や保守費の削減に取り組んでいる。平成22年度から民間のIT企業出身の技術者を情報企画監として採用してきたこと等により、審査で多額の削減実績を積み重ねることができている。(企画管理部長)



【質問項目】

▼富山市の工業振興 ▼富山市の情報化の取り組み

## ひきこもり対策推進事業

村上 和久 (自民クラブ)



**問** 本年度の「ひきこもりサポート事業」で予定している取り組みは。

**答** おおむね19歳以下の対象者等には、中学校卒業後に支援が途切れないう、ひきこもりの長期化防止を目指す「ひきこもり予防ネットワーク会議」の設置を、また、おおむね20歳以上の対象者等には、地域でのネットワークの強化を目指す「ひきこもり丸ごとサポートネットワーク会議」を設置する予定である。ひきこもりは直ちに解決策が見いだせない難問であるため、社会全体で考えていかなければならないと認識している。(福祉保健部長)



【質問項目】

▼消防 ▼自転車に関する条例制定と活用推進 ▼ひきこもり対策推進事業

## わがまちサロン事業

松尾 茂 (公明党)



**問** メンタルヘルスサポーターを増員し、それぞれの地域で活躍してもらう環境整備が必要と考えるが見解は。

**答** このサポーターは、本市が依頼しているボランティアだが、認知度は低く、現在、約6割の自治振興会の区域での配置にとどまっている。活躍してもらうためには、その存在や活動を理解してもらい、活動しやすい環境を整えることが重要であり、今後、サポーターが孤立しないよう、行政のフォローアップや富山市メンタルヘルスサポーター連絡会の役割強化など支援体制の整備等に努めていきたい。(福祉保健部長)



【質問項目】

▼食品ロス削減 ▼ユニバーサルデザインのまちづくり ▼わがまちサロン事業

## 本市の小中学校の状況

東 篤 (社会民主党議員会)



**問** 教員の多忙化解消のため、給食費の集金、会計、督促、返金等の事務を教育委員会で対応することはできないか。

**答** 本市が学校給食費の会計業務を行う場合、約3万4千人の給食費を徴収することとなり、生活保護や就学援助、転出入の把握や長期欠席、アレルギー対応による返金等、きめ細かな対応が引き続き求められるため、様々な制度設計やシステムの導入とともに、人員や予算の確保が必要となる。文部科学省ではガイドラインを策定予定で、その動向や他都市の事例等も調査しながら議論していきたい。(教育委員会事務局)



【質問項目】

▼本市の小中学校の状況 ▼富山市のごみ・資源物収集

## 富山大空襲

赤星 ゆかり (日本共産党)



**問** 富山大空襲の資料、体験談の収集をどのように行い、その資料をどのように活用し、広く伝えていくのか。

**答** 本市では、戦後70年以上が経過し、大空襲の記録と記憶の風化の懸念があることから、資料の収集を行うこととした。収集については、広報とやま6月20日号での募集案内や、マスコミ等で、広く呼び掛けていく。資料は、「富山市民感謝と誓いのつどい」の会場で展示を行う。今後はデジタルアーカイブ化し、体験談と一緒に本市ホームページに掲載し、戦争の悲惨さと平和の大切さを伝えていきたい。(市民生活部長)



【質問項目】

▼子ども食堂への助成 ▼富山大空襲 ▼市街地再開発事業とまちづくり

## 石森 正二 議員 逝去



富山市議会議員 石森正二氏は、去る6月28日にご逝去されました。ここに謹んで哀悼の意を表します。

## 議員協議会を開催しました



議員協議会の様子

今回の議員協議会は「富山市の国際連携事業について」を議題として開催し、執行機関（環境部）からの説明を受け、意見を交わしました。

議員協議会とは  
議員全員が集まり、議員相互間で市政全般について意見及び情報の交換、協議等を行うための会議です。

## 6月定例会から予算決算委員会での審査が始まりました

予算決算委員会において、予算決算にかかる議案を一括で審査することとなったため、より効果的・効率的な委員会の審査・運営が可能となりました。

### 予算決算委員会の審査の流れ

- ① 前期全体会…予算決算委員会に付託された議案を所管の各分科会へ送付
- ② 各分科会…送付された議案の審査
- ③ 後期全体会…各分科会長からの報告、これに対する質疑、採決



予算決算委員長

### 総務文教分科会



### 厚生分科会



### 経済環境分科会



### 建設分科会



議案の審査結果について報告する各分科会長の様子

## 市議会<sup>まめ</sup>豆知識

### 意見書の巻

「意見書」は地方自治法第99条に定められたもので、地方公共団体の公益に関することについて、議会としての意見や意思を表明した文書のことです。

議員が発案して本会議にはかり、採択されたものを議長名で内閣総理大臣、国会、関係行政庁などに提出しています。「意見書」に法的拘束力はありませんが、住民代表である議会の総意として尊重されます。

## とやま市議会だよりからの おしらせ

発行日が5日から  
20日に変わりました



今後は…

9月定例会号の発行日→11月20日

12月定例会号の発行日→2月20日

となる予定です。



# 傍聴、議会中継、会議録、請願・陳情など

## 傍聴

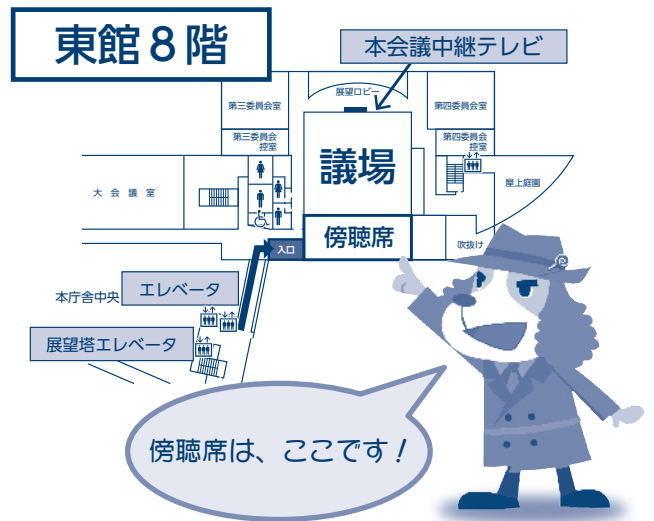
本会議や委員会は、一般に公開されています。  
日程については、ホームページ等でご確認ください。

**本会議** 自由に傍聴することができます。(定員86人)  
傍聴される方は、市役所東館8階の傍聴席入口で  
本会議傍聴申込書をご記入の上、お入りください。  
イヤホンをご希望の方には、貸し出しております(イヤ  
ホン使用可7席)。また、車いすでも傍聴できます。  
手話通訳を希望される方は、傍聴希望日の5日前(閉庁日  
を除きます。)までにお申し込みください。

**委員会** 各委員長の許可の上、傍聴することができます。  
(定員10人)

傍聴を希望される方は、委員会開会日の午前8時30分  
から委員会開会時刻の15分前までの間に、議会事務局  
でお申し込みください。

※予算決算委員会・全体会については、本会議と同様の手続きとなります。



### ケーブルテレビでの本会議の中継放送

ケーブルテレビ富山……生放送  
上婦負ケーブルテレビ……生放送・録画放送\*  
※県議会との重複日は、録画放送になります。

### インターネットでの本会議の生中継および録画中継

インターネットの録画中継は、各本会議終了後、おおむね  
4日後(土・日および祝日を除く。)からご覧いただけます。

## 本会議の会議録は、富山市議会のホームページでご覧いただけます。

元年6月定例会の会議録は、8月下旬に掲載する予定です。なお、会議録の冊子は、市立図書館(本館および  
C i Cビル4階とやま駅南図書館)や市役所東館3階の市政情報コーナーで、閲覧することができます。

委員会・諸会議の議事録等も、富山市議会のホームページでご覧いただけます。

## 請願・陳情(市政への要望・意見)

請願書(議員の紹介あり)・陳情書(議員の紹介なし)  
を提出される方は、次の要領でお出してください。

- ① 請願・陳情の趣旨を具体的に記載してください。
- ② 提出年月日、提出者の住所および氏名(法人の場合は  
名称と代表者名)を記載し、押印の上、議長宛てに  
提出してください。
- ③ 請願書の場合は、紹介議員の署名または記名押印が必要  
です。
- ④ 定例会開会日の午後5時までに提出されたものを、その  
定例会で審査・処理しています。

【お問い合わせ】 議会事務局 議事調査課  
TEL 443-2158

※議員の連絡先は、ホームページでご覧いただけます。

## 請願(陳情)の書式例

| 〈表紙〉                 | 〈本文〉                           |
|----------------------|--------------------------------|
| 〇〇〇に関する請願書<br>(陳情書)  | 〇〇〇に関する請願<br>(陳情)              |
| 紹介議員<br>(陳情書には不要)    | 1: 趣旨<br>2: 理由                 |
| 〇〇〇 印<br>(署名または記名押印) | 年 月 日<br>請願(陳情)者<br>住所<br>氏名 印 |
|                      | (宛先) 富山市議会議長                   |

## 次回9月定例会の日程(予定)

|       |                             |
|-------|-----------------------------|
| 9月 3日 | 本会議(提案理由説明ほか)               |
| 9月 9日 | 本会議(一般質問)                   |
| 9月10日 | 本会議(一般質問)                   |
| 9月12日 | 本会議(一般質問)                   |
| 9月13日 | 本会議(一般質問)<br>予算決算委員会(前期全体会) |
| 9月17日 | 予算決算委員会分科会(経済環境)・経済環境委員会    |
| 9月18日 | 予算決算委員会分科会(厚生)・厚生委員会        |
| 9月19日 | 予算決算委員会分科会(建設)・建設委員会        |
| 9月20日 | 予算決算委員会分科会(総務文教)・総務文教委員会    |
| 9月24日 | 予算決算委員会(後期全体会)              |
| 9月26日 | 本会議(委員長報告・質疑・討論・採決ほか)       |

※日程については予定となっております。  
最新のものは、富山市議会のホームページ等でご確認ください。

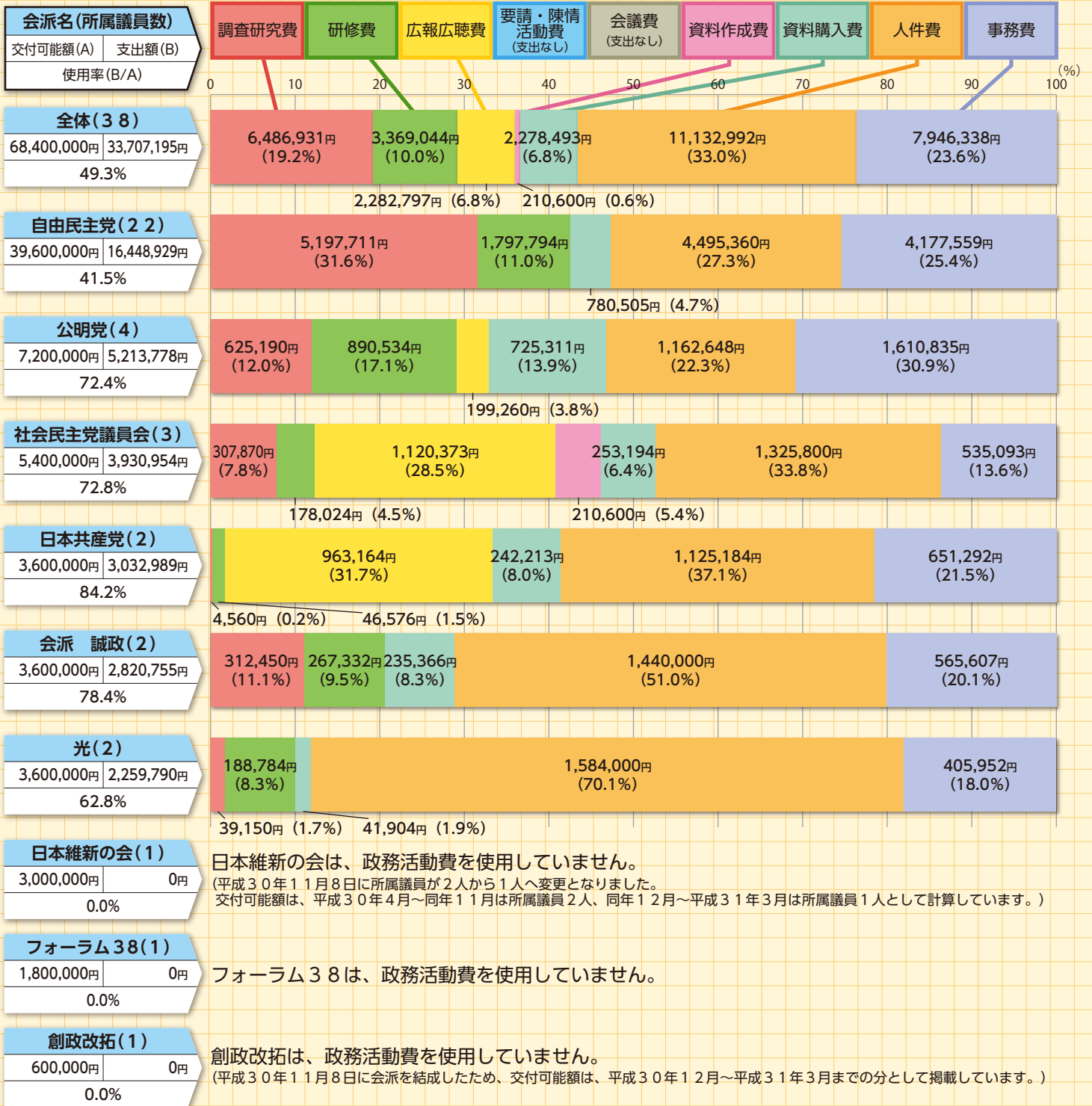
# 特集 政務活動費

政務活動費は、地方自治法及び富山市議会政務活動費の交付に関する条例の規定に基づき、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、会派に交付されているものです（交付可能額：会派所属議員数×月15万円）。

今号では平成30年度の政務活動費の概要についてお知らせします。

※なお、収支報告書と併せて、領収書等の証拠書類のインターネット公開および窓口閲覧を行っています。

## 政務活動費 支出内訳 【平成30年度（平成30年4月～平成31年3月）】



### 政務活動費は、下記のように使われます。

- 調査研究費 → 先進地視察、調査委託等の経費
- 研修費 → 研修会開催、研修会参加等の経費
- 広報広聴費 → 市政報告会、広報紙発行、広聴会等の経費
- 要請・陳情活動費 → 国、県等への要請、陳情等の経費
- 会議費 → 各種会議に要する経費
- 資料作成費 → 行政課題の検討等の資料作成に要する経費
- 資料購入費 → 書籍、新聞、行政資料等の購入に要する経費
- 人件費 → 会派事務職員を雇用する経費
- 事務費 → 第三者機関業務委託費、通信費、事務用品購入等の経費

次号 (No.62) は11月20日発行の予定です。